

Styling Kit GJ-05S

フロントバンパー&グリル No.MGJ2F00
取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒104-0054 東京都中央区勝どき4丁目6番1号
TEL:03-3531-8151 FAX:03-3531-8152

この度は、オートエクゼ”スタイリングキットGJ-05S”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付けるときの注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、作業終了後には本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明にしたがって作業を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の加工・改造・分解および、車両の改造は行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験されている方、または当該経験者の監督下で作業が可能なる方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ㈱発行の整備書を参照に作業を行ってください。
4. 下記に記す適合車種以外には絶対に取付けしないでください。

警告

本製品はミリ波レーダー(SBS/MRCC)およびAT誤発進抑制機能の作動保証をするものではありません。前走車の種類や状況、道路状況、天候状況、障害物の形状などによっては適切に作動しない場合があります。

ミリ波レーダー(SBS/MRCC)機能は、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害や運転負荷の低減を目的としています。各機能には限界がありますので、過信せず、安全運転を心掛けてください。

警告

レーダーセンサーが誤作動し思わぬ事故につながる恐れがあるため、レーダーカバーを塗装したり、ステッカー(透明なものを含む)およびエンブレムなどを貼り付けたりしないでください。

アドバイス

AT誤発進抑制制御用超音波センサーおよびヘッドランプウォッシャー付車に装着する場合は、塗装前にバンパーのケガキ線に合わせて穴開け加工を行ってください。

AT誤発進抑制制御用超音波センサーおよびヘッドランプウォッシャー無車に装着する場合は、塗装前に穴開け加工用のケガキ線をサンディングで消去してから塗装を行ってください。

適合車種

アテンザ (GJ系) 全車

構成部品

No.	部品名称	仕様	数量	No.	部品名称	仕様	数量
①	フロントバンパー&グリル	FRP製 白ゲルコート仕上げ	1	⑤	アブセットボルト	M5×16mm P=3	10
②	レーダーカバー	AES製	1	⑥	平ワッシャー	5×16×t1.0	10
③	黒コートアルミ網	センター開口部1枚、グリル部2枚	1set	⑦	両面テープ	0.8×5×2M	1
④	タイラップ		2	⑧	PACプライマー	N-200	1

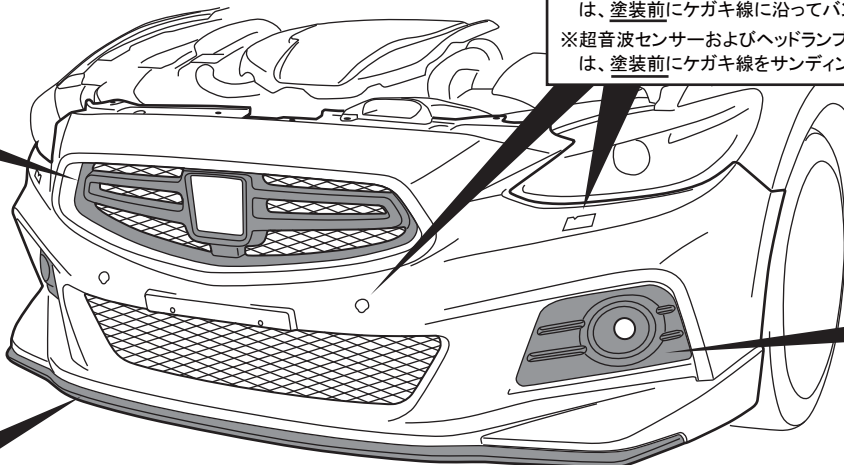
塗装方法 [デモカー仕様] および 塗装前加工作業

半艶消しブラック配合

ベースカラー(黒)100に対して、フラットベース(艶消し剤)30~40%の割合で配合。

塗分け
半艶消しブラック
ケガキに沿って塗分け

塗分け
半艶消しブラック
R止まり
艶消しブラック
←フロント



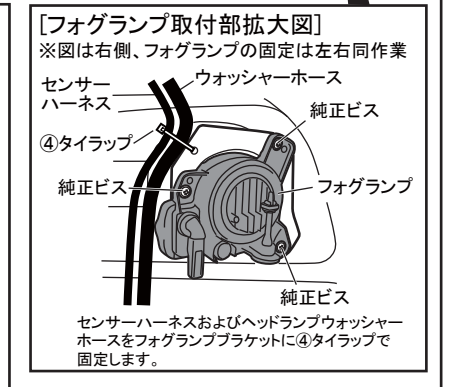
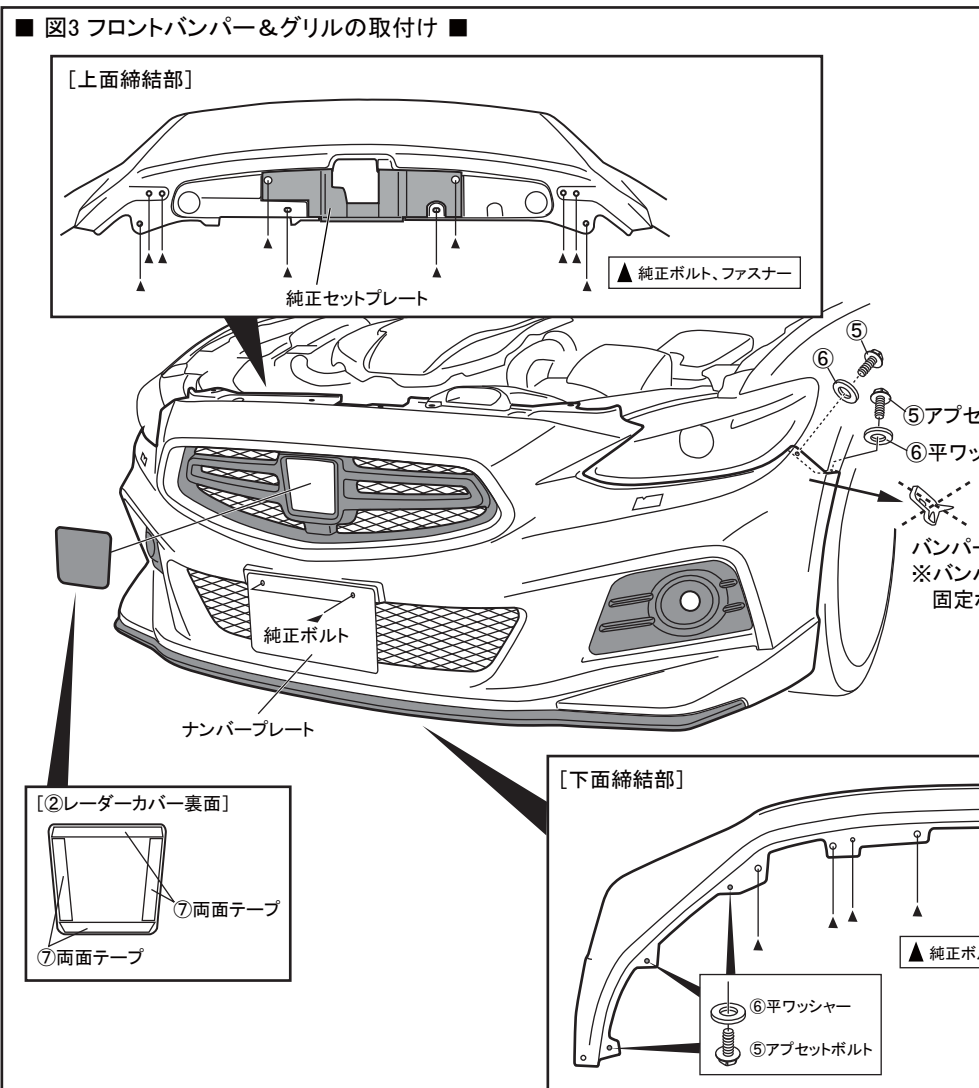
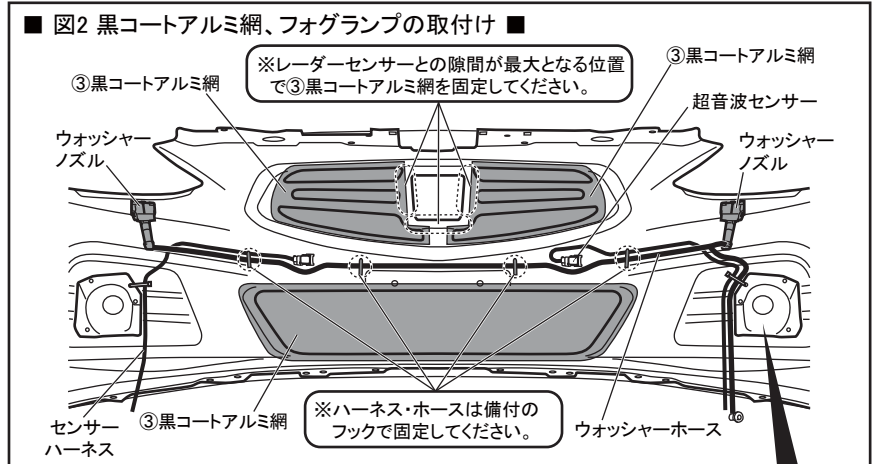
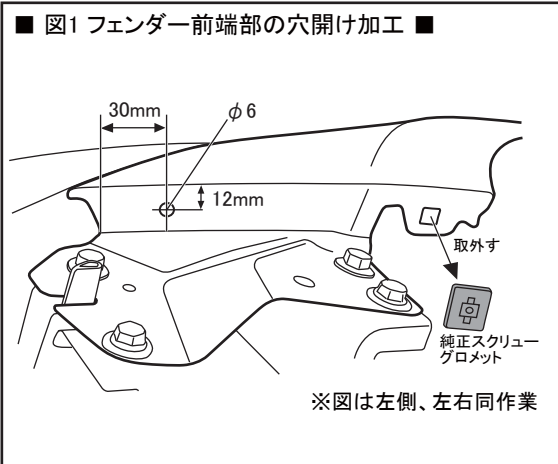
~超音波センサーおよびヘッドランプウォッシャー用ケガキ線~

※超音波センサーおよびヘッドランプウォッシャーを取付ける場合は、塗装前にケガキ線に沿ってバンパーに穴開け加工します。

※超音波センサーおよびヘッドランプウォッシャーを取付けしない場合は、塗装前にケガキ線をサンディング処理で消去します。

塗分け
半艶消しブラック
R止まり
艶消しブラック
←フロント

- 純正ラジエターグリル上部に取付けされているセットプレートを取外し、車両から純正バンパーを取外します。
※取外した純正ビス、ボルト、ファスナー、セットプレートは①フロントバンパー&グリルの取付けに再使用します。
- 車両からフェンダー部に取付けされているバンパーリテーナーを左右とも取外します。(リテーナーは本製品の取付けには使用しません。)
※バンパーリテーナー固定ボルトはヘッドランプの固定にも兼用されているため、固定ボルトを車両に復元しヘッドランプを固定します。
- 図1を参照し、フロントフェンダー先端部にφ6の穴開け加工をします。
※穴開け加工後は、穴周囲のバリ、切り粉を除去しタッチアップ等で防錆処置を施してください。
- 図2を参照し、①フロントバンパー&グリル開口部に③黒コートアルミ網を取付けます。
△誤作動防止のため、③黒コートアルミ網がレーダーセンサー照射範囲(グリル開口部よりも内側)に掛からないように取付けしてください。
- [超音波センサー(フロント)およびヘッドランプウォッシャー付車のみ作業] 図2を参照し、純正と同様の方法で超音波センサーおよびウォッシャーノズルを①フロントバンパー&グリルに移設し、ハーネスおよびホースを①フロントバンパー&グリル裏側のフックとフォグランプブラケットに④タイラップで固定します。
- 図2を参照し、純正フォグランプを純正ビスを使用して①フロントバンパー&グリルに移設します。
- 図3を参照し、①フロントバンパー&グリルを車両に宛がい、各部を⑤アプセットボルト、⑥平ワッシャーおよび純正ビス、ボルト、ファスナーで仮止めします。
フェンダー締結部(穴開け加工部)は⑤アプセットボルト、⑥平ワッシャーで仮止めします。
- ①フロントバンパー&グリルの②レーダーカバー取付け部および②レーダーカバー裏面の両面テープ貼付け面を洗浄脱脂し、⑧PACプライマーを塗布し十分に乾燥させます。乾燥後、②レーダーカバー裏面に⑦両面テープを貼付け、慎重に位置決めして①フロントバンパー&グリルに取付けます。
- 各部のバランスやクリアランスを確認しながら各ボルト類を本締めします。ナンバープレート、セットプレートを移設して作業完了です。



バンパーリテーナー
※バンパーリテーナーは使用しません。
固定ボルトのみ車両に復元します。